

子どもの悩み

不安など情緒的混乱型

登校の意志はあるが、身体の不調を訴えたり、漠然とした不安を訴えて登校しないなど情緒的な混乱による不登校

教育相談

その子の興味・関心等に応じた話題などをもとに教育相談を継続して行う。学校の指導だけで難しいと判断した場合は関係機関と連携し、助言等を受けて相談する。

家庭訪問

- 子どもの生活リズムを確認して、本人が落ち着いている時に会えるようにする。
- 不登校で心を痛めている保護者の気持ちを理解した話し合いをする。
 - 不登校に関する情報を与える。
 - 本人の訴える身体的状況を認めるように助言する。
 - 暴力行為には毅然とした対応をさせる。
 - 精神的な支えになるような対応をする。

学校

- 思いやりのある学級づくり
不登校児童生徒は、学校に行きたくても行けないという状況を、級友に理解させる。

行動的特徴

〈初期〉登校をしづりはじめる
頭痛、吐き気、腹痛
登校すると元気になるが…

〈長期化〉
家族に暴言や反抗、八つ当たり
昼夜逆転、閉じこもり（すくみ反応）
登校刺激に過敏な反応
登校できない引け目、後ろめたさ

〈回復する時期〉
早起きするなど生活が規則的になる。

〈初期〉

- できるだけ声をかけて、認めてやる。
- 悩みや気持ちを受容的に傾聴する。

〈長期化〉

- 会う時は本人の意思を尊重する。
- 自分を見直す時期を与えるような配慮をする。

〈回復する時期〉

- 登校刺激は本人の状態を見ながら無理のないように行う。
- 保健室の活用などは、本人のペースに合わせて段階的に行う。

○ 学校教育相談員
(各教育事務所)

県北 0120-899-711
県中 0120-899-712
県南 0120-899-713
会津 0120-899-714

南会津 0120-899-715
相双 0120-899-716
いわき 0120-899-717